

- ② 子育て出張相談始まる
- ③ ワクチン接種のお知らせ
- ④-⑤ **特集** カーボンニュートラルを目指して 私たちにできること
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ



市内の間伐材で作られた積み木



自宅の電気使用量をスマートフォンでチェック

## 豊かな環境を 次世代に



ごみを燃やして発電した電力で走るEVごみ収集車



森林管理のために定期的に必要の間伐

現在  $+CO_2$  → 2050  $+CO_2$  (植林)  $-CO_2$  (吸収)

カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることです。二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量から、植林や森林管理などによる吸収量を差し引き、合計が実質的にゼロになることを目指します。

環境政策課 ☎ 225-2749

《4・5面に関連記事》

私たちの生活でも節電やごみの分別など、できることはたくさんあります。将来の地球環境を考え、小さな取り組みから始めてみませんか。

「生態系の全体が崩壊しかけています」。2019年にニューヨークで開かれた国連気候変動サミットで、当時16歳の少女が地球温暖化の問題を危惧し投げ掛けた言葉です。大雨や洪水などの自然災害が増える昨今。原因は、科学技術や産業の発展による二酸化炭素の増加や、森林伐採・焼失による森林破壊などです。将来の世代も安心して暮らせるよう、世界中でカーボンニュートラルへの取り組みが始まっています。市も、50年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を掲げ、まちづくりに取り組んでいます。

カーボンニュートラル  
実現に向けて

Zoom Up

育児の悩みを保育士がサポート

# 子育て出張相談始まる

育児の悩みや不安を解消できるよう、市は子育て支援センターなどで相談を受け付けています。さらに相談しやすい環境をつくるため、4月からは児童館へ保育士が伺う出張相談を開始。5月には託児室新規利用者へのクーポン券配布が始まり、子育てしやすいまちづくりが進んでいます。

核家族化による保護者の孤立や共働き世帯の増加に伴う負担増などは、子育てを取り巻く全国的な課題です。加えてコロナ禍で人との関わりが減り、悩みを抱え込む人も多くいます。

市では育児の悩みや不安を和らげてもらうようと、子育て支援センターに相談窓口を設けています。4月からは相談しやすい環境を充実させるため「子育て応援・出張相談」を始めました。

## 保育士が相談者の最寄りの児童館へ

出張相談は、相談を希望した方の最



自宅の近くで保育士に個別相談できる

## 子育て応援・出張相談

日々の子育てに悩みを抱える保護者へ、保育士が地域の児童館で相談に応じます。

《時間》平日10～12時

☎電話またはEメールで子育て支援センター☎225-2922・✉2220@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

## 子育て・気楽に相談ダイヤル

対面の相談が利用しづらい方は、電話でも相談できます。育児に関する不安や疑問などの他、家での子どもとの遊び方など、保育士に何でも相談してください。

《電話番号》☎225-2922

《相談時間》8時30分～17時15分（祝日を除く）

## 子育てリフレッシュクーポン

子育て支援センターに併設された託児室「わたぐも」の新規利用者へ、アミューあつぎ内の協力店舗で使える最大1000円分のクーポン券を配布します。

託児の対象 アミューあつぎなどの利用者の子ども（1歳～小学3年生）  
詳しくは市HPに掲載



寄りの児童館に子育て支援センターの保育士が伺い、育児や子どもに関する相談を受ける取り組みです（左欄参照）。予約制で、個室で周りの目を気にせずに話ができます。子育て支援センターが遠い方やコロナ禍の影響で人が集まる所には行きづらい方なども相談しやすくなりました。

5月からは、託児室「わたぐも」を初めて利用した方に、アミューあつぎ内の協力店舗で使えるクーポン券を配布（左欄参照）。育児で家にこもりがちな方に外出のきっかけにしてみよう、心身のリフレッシュにつながります。市では他にも、親同士の交流の場としてセンターや児童館で子育てサロンを開設しています。今後も子育てに関わる人が快適に過ごせるよう、子育て環境の充実を進めていきます。

## 買い物に使えるクーポン券を配布

## 子育て世帯への家事・育児サポート

子育て中の方の家事・育児を支援する活動や有償ボランティアの派遣をしています。☎子育て支援センター☎225-2922

### ■ファミリーサポートセンター 子どもの送迎や預かり支援

育児の援助を受けたい方が「依頼会員」、援助をしたい方が「提供会員」となり、保育施設などへの送り迎えや一時預かりなどで助け合う活動です。



《対象》依頼会員＝市内在住在勤で、生後3カ月～小学生の子どもの保護者。提供会員＝市内在住で、育児に理解と熱意があり、積極的に活動できる健康な方

### ■ほっとタイムサポーター 妊産婦の家事や育児を支援

妊産婦のいる家庭へ、日常的な家事や育児などを支援する有償ボランティアを派遣します。

《対象》市内在住で、昼間に育児・家事を支援する家族がいない妊産婦のうち①医師から安静が必要と診断された妊婦②出産後6カ月（多胎出産は1年）以内③その他支援が必要と判断された家庭—のいずれかに該当する方

《利用時間》9～17時のうち2時間（1日1回まで）

- 出産した方に2時間分の無料券を配布
- 料金の3分の1を市が助成

いずれも利用料金や申し込み方法などは市HPに掲載

## 子育て相談や楽しい遊びの場

# 子育て支援センターを利用しませんか

アミューあつぎ8階にある子育て支援センター（通称もみじの手）は、子育てに関わる方や子どもを支援しています。相談やサロン室など、気軽に利用してください。☎子育て支援センター☎225-2922



## 子育て支援センターでできること

### ■育児相談

保育士が子育てに関する悩みや疑問、不安などの相談に応じます。  
《相談時間》8時30分～17時15分（祝日を除く）

### ■サロン室（親子プレイルーム）

子どもたちが体を動かして楽しく遊べて、親同士が気軽に交流できる場です。  
《開設時間》9～16時（祝日を除く）

### ■リフレッシュ講座

家事や育児に忙しい保護者がリフレッシュできる講座を定期的開催しています。日程は広報あつぎや市HPに掲載。

### ■移動子育てサロン

市内の児童館などを巡回し、交流の場づくりと保育士の子育て相談を実施しています。日程は広報あつぎ15日号に掲載。



新型コロナウイルス感染症情報

# ワクチン接種のお知らせ

市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0570-054-666

## 4回目接種

60歳以上、基礎疾患があるなどの対象者で希望する方は4回目接種を受けられます。

### ■対象

3回目接種から5カ月以上が経過し、次のいずれかに該当する方

- ①60歳以上 ②基礎疾患がある\*18~59歳
- ③感染症の重症化リスクが高いと医師が認めた18~59歳

### ■接種券の受け取り方法

①3回目接種から5カ月前後で送付（申請不要）

《接種券発送スケジュール》

3回目完了時期	2021年12月	1月	2月	3月	4月	5月
発送時期	5月下旬	6月上旬	6月下旬	7月下旬	8月下旬	9月下旬

②③かかりつけ医と相談の上、接種する場合は市HP または相談窓口☎225-2792から申請

《申請期間》3回目接種が2月までに完了の方=6月10日まで、3月完了の方=7月10日まで、4月完了の方=8月10日まで、5月完了の方=9月10日まで。発送スケジュールは上記のとおり。



基礎疾患あり申請フォーム

### ■場所

《個別接種》市内医療機関  
（詳しくは市HP、広報あつぎ6月15日号に掲載）

《集団接種》保健福祉センター（7月まで）  
老人福祉センター寿荘（8月から）

## 4回目接種会場までのタクシー費用の一部を助成

《対象》自宅から接種会場までの移動が困難な方  
《助成額》1人500円分（接種のための移動以外には利用不可）

④接種券が届いたら市HPまたは相談窓口で申し込み。  
4回目の接種券に同封してある場合は申請不要。

⑤市新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口☎225-2792（8時30分~17時15分）。



タクシー券申請

## 取得して もっと便利に マイナンバーカード

マイナンバーカードは、本人確認書類として利用できるカードです。住民票の写し・印鑑登録証明書をコンビニやスーパーで簡単に取得できるようになる他、今後受けられるサービスが増え、もっと便利になります。市では、窓口でマイナンバーカードの申請手続きや撮影を無料でサポートしています。



### ■カード申請のサポート

《日時》平日8時30分~17時15分  
土曜8時30分~12時

《場所》市民課  
《持ち物》本人確認書類

⑥当日直接会場へ。  
インターネット・郵送などで申請する場合の詳細は市HPに掲載。

厚木市 マイナンバーカード 検索

■カードを取得するとお得なポイントがもらえます（要手続き）  
詳しくは市HPまたはフリーダイヤルへ

マイナンバー総合フリーダイヤル

0120-95-0178

音声ガイダンスに従い5番を選んでください。



市HPはこちら

市市民課☎225-2039

## 3回目接種

2回目接種から6カ月後に3回目接種が受けられます。希望する方は券が届き次第、予約してください。

### ■集団接種(保健福祉センター)

	日	月	火	水	木	金	土
時間	10時~16時30分				13時30分~20時		
ワクチン	モデルナ						ファイザー

### ■個別接種

かかりつけ医などで接種できます。

## 予約方法

### ■集団接種

⑦市の予約サイトまたはコールセンターで申し込み（3回目の集団接種は予約なしでも接種可。接種券・本人確認書類を持ち最終受け付け時間の1時間前までに来場）。

### ■個別接種

⑧希望する医療機関へ。

市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター  
☎0570-054-666

予約サイト



個別接種実施医療機関一覧



※1 基礎疾患は、次のいずれかに該当する方を指す。

- 1 次に該当し、通院または入院している
  - (1)呼吸器・心臓（高血圧を含む）・腎臓・肝臓（肝硬変など）の慢性の病気
  - (2)糖尿病でインスリンや飲み薬で治療中または他の病気を併発している
  - (3)血液の病気（鉄欠乏性貧血を除く）
  - (4)免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む）
  - (5)ステロイドなど、免疫の機能を低下さ

せる治療を受けている

- (6)免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
  - (7)神経・神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態
  - (8)染色体異常
  - (9)重症心身障害
  - (10)睡眠時無呼吸症候群
  - (11)重い精神疾患や知的障害
  - 2 BMI30以上の方
- BMI=体重(キログラム)÷身長(メートル)÷身長(メートル)

### オンライン開催 受講者募集

## あつぎ起業スクール

あつぎ 元気Wave  
6/1~CATVで放送



市内で起業を目指す方を応援するスクールです。専門家から、経営の基本を学べます。

⑨産業振興課☎225-2832

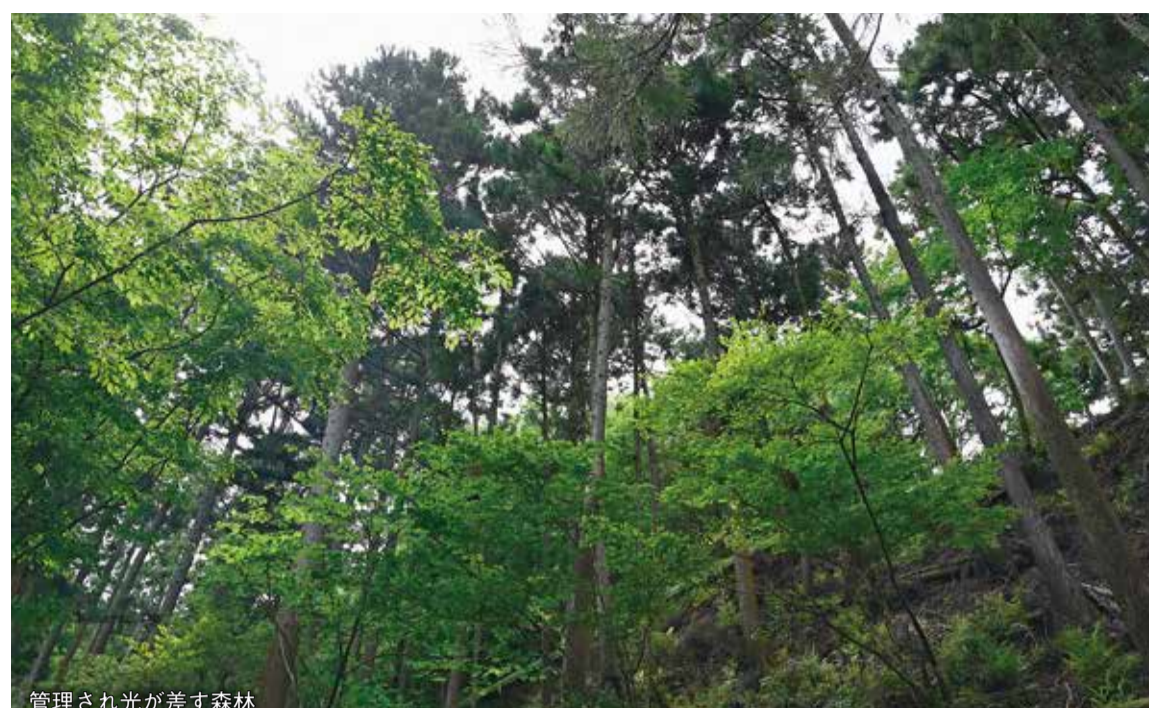
《日時》8月27日、9月3・10・24日、10月1・8日（全6回）  
13~17時

《内容》成功する起業の条件、マーケティング戦略、ビジネスモデルの作成、資金・利益計画、人材育成、融資制度・体験談の紹介、個別相談など

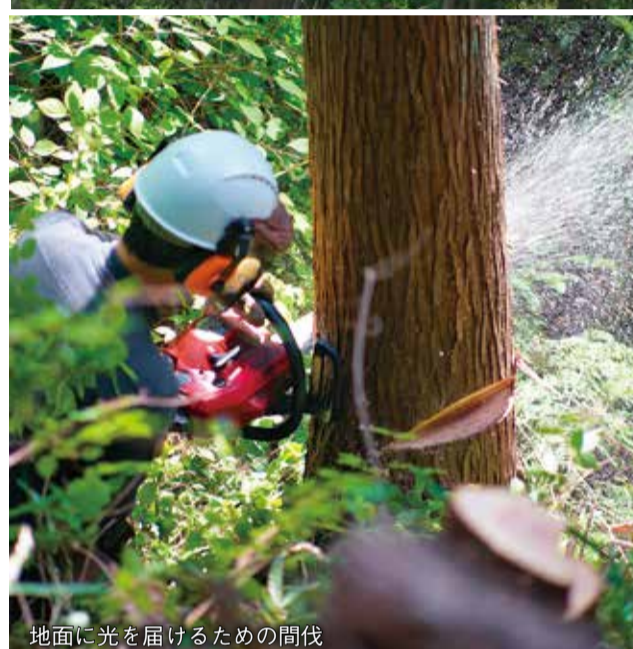
《対象》市内で起業予定または起業後原則1年以内の方30人

《費用》5000円

⑩産業振興課や公民館、市HPなどにある申込書を直接または郵送、ファクス、Eメールで8月3日(必着)までに〒243-0017 栄町1-16-15厚木商工会議所☎221-2153・FAX221-2152・✉atsugi@atsugicci.or.jpへ。市HPからも申し込み可。選考あり。当選者にはオンライン会議ツール「Zoom」のURLを送付。



管理され光が差す森林



急な斜面での作業



森林組合の木材加工場

**森や木に関心を持って**  
 厚木市森林組合 細野 潤さん  
 組合では、市内の森林だけでなく県が管理する水源林の管理も請け負っています。枝打ちや間伐など、人が手を入れないと森は荒れていきます。山の木が循環するためには、木材の利活用が欠かせません。組合では、テーブルや椅子、まな板、まきなどを販売しています。皆さんにも手に取ってもらえたらうれしいです。  
**《木材製品の販売場所》**  
 森林組合 ☎248-0005  
 あつまるクラフト ☎240-1220

**◆間伐材で作った積み木をプレゼント**  
**対象** 4月以降に子どもが生まれた家庭  
**受け取り** 助産師や保育士などが家庭を訪問した際に引き換え券を配布。8月以降に厚木市まるごとショップ「あつまる」へ。  
 ☎農業政策課 ☎225-2351

**一人一人にできることがある**  
 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) の報告では「人間活動が大气・海洋および陸域を温暖化させてきたことは疑う余地がない」とされています。カーボンニュートラルを実現し、温暖化を食い止めるには、みんなで生活や経済活動を見直す必要があります。一人一人にできることは必ずあります。小まめに電源を切る、近くに出掛けるときはできるだけ自動車を使わないなど、小さなことでも構いません。まずは温暖化の現状を知り、自分の暮らしを見つめ直すことから始めてほしいと思います。

県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長 堤 勝さん

地球温暖化防止に関する資料などを掲載 ▶ [全国地球温暖化防止活動推進センター](#) [検索](#)

# CO<sub>2</sub>の吸収量を増やす

森を再生して

森林は、CO<sub>2</sub>を吸収する機能を備えています。カーボンニュートラルの実現には、森林をより良い状態にしていく必要があります。森林の手入れや、木材の利活用に取り組み、森林組合の活動を紹介します。



# 私たちにできること

## 特集 カーボンニュートラルを目指して

地球温暖化の原因となる二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) は、私たちの生活や経済活動の中で多く排出されています。温暖化が進むと、大雨による災害の増加や海面の上昇など、暮らしに大きな影響を及ぼします。より良い未来のために、できることから始めてみませんか。

☎環境政策課 ☎225-2749

詳しくはこちら▼

厚木市 カーボンニュートラル [検索](#)

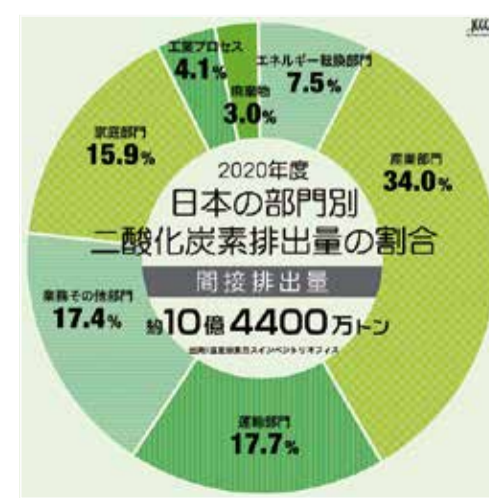
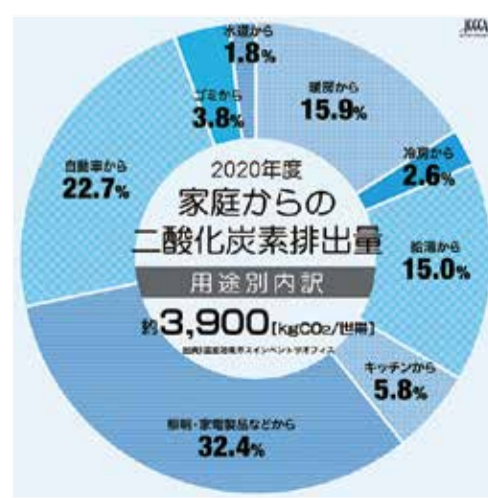
あつき 元気Wave  
6/1~CATVで放送

### SNSで活動を共有 #カーボンニュートラルあつき

企業や市民の皆さんの取り組みを、ツイッターやインスタグラムなどでハッシュタグを付けて投稿してください。市の情報も発信します。  
☎環境政策課 ☎225-2749

### 地球温暖化が進むと ▶ 災害のリスクが高まる

地球の平均気温は、1850~2020年で約1℃上がりました。わずかな上昇で異常気象による災害が増えています。このまま何もしないと、2100年には世界の平均気温が最大5.7℃上がる想定です。



提供：全国地球温暖化防止活動推進センター



電気の使用状況をHEMSで管理

## ゼロ・エネルギー・ハウスで生活

内田 基さん

市内で住宅を建てるときに、ゼロ・エネルギー・ハウスを選びました。設備にお金がかかるので家族と相談していたのですが、市などの助成があることが設置の後押しになりました。暮らし始めてみると、太陽光発電の売電などもあって家計的にも助かっています。アプリで家の中の電気の使用状況などが見られるのも便利です。楽しみながら環境にも優しい暮らしができたと思っています。



**家庭でできるCO<sub>2</sub>削減**

- エネルギーを節約・転換**
  - 再生可能エネルギー由来の電気を契約
  - 節電(小まめに電源を切る、コンセントから抜く)
  - 家電製品を買い替える時は省エネ家電を選ぶ
  - 宅配ボックス設置など再配達防止
- 省エネ住宅**
  - 太陽光発電、蓄電池などの導入
  - リフォームで窓や壁を断熱素材にする
- CO<sub>2</sub>の少ない交通手段**
  - 徒歩や自転車、公共交通機関を利用
  - 電気自動車や燃料電池車などを利用
- 食品ロスを無くす**
  - 食べ残さない
  - 地元や国産の食材を選ぶ
- 長く着られる服を選び大切に使う**
- ごみを出さない工夫(分別・再利用・再生)**
- 環境保全活動への参加**

**◆ゼロ・エネルギー・ハウス/スマートハウス導入奨励金**  
**対象** 市内の自宅に導入した方  
**補助額** ゼロ・エネルギー・ハウス※1=10万円  
 太陽光発電=1㎡あたり1万円(上限6万円)  
 蓄電池=5万円 HEMS※2=1万円  
 家庭用燃料電池=5万円 など  
 ※1 家庭で使うエネルギーを太陽光発電などで賄える住宅  
 ※2 家でエネルギー使用状況を把握し最適化する設備

**◆電気自動車推進事業補助金**  
**対象** 再生可能エネルギー由来の電気を契約または太陽光発電システムの電気を市HPにある申請書と必要書類を直接または郵送で3月15日(必着)までに〒243-8511環境政策課へ。  
**購入補助額** 1台20万円  
 ☎いずれも環境政策課や市HP

☎環境政策課 ☎225-2749

# CO<sub>2</sub>の排出を減らす

CO<sub>2</sub>は日常の多くの場面で排出されている一方、少しの工夫で減らせます。家庭や企業など、みんなができることを始めることで、大きな削減効果が期待できます。



工場内では再生可能エネルギー由来の電気を使用

製品を配送するEVトラック

**◆中小企業カーボンニュートラル推進事業補助金**  
**対象** 製造業を営む市内中小企業の事業主  
**補助額** 対象経費の3分の2  
**上限金額** 電気自動車・EV充電器=100万円  
 LEDや空調など(省エネルギー診断に基づく物)=50万円  
 ☎産業振興課や市HPにある概要書を、引き渡し前までに産業振興課へ。  
 ☎産業振興課 ☎225-2830

**◆自家消費型太陽光発電等導入費補助金**  
**対象** 市内の企業・団体・個人事務所など  
**補助額** 自家消費型太陽光発電システム=1㎡あたり5万円(上限300万円)または経費の3分の1のいずれか低い額  
 蓄電池=10万円  
 ☎環境政策課や市HPにある申請書と必要書類を、着工前までに環境政策課へ。  
 ☎環境政策課 ☎225-2749

**再生可能エネルギーの電力を100%使用**  
 (株)トーモク厚木工場 工場長 伊藤 登さん

会社として2030年までにCO<sub>2</sub>の排出を50%減らすことを目標に活動しています。電力は再生可能エネルギーで発電している事業者と契約し、工場などで使用しています。昨年8月には県の「かながわ再エネ電力利用事業者」にも市内で初めて認定されました。新しく導入したEVトラックもその電力で充電しています。企業も営利だけを求める時代ではありません。社員たちは毎日、会社周辺のごみ拾いを続けています。これからも、小さなことから一つ一つ積み重ねて、目標達成に向けて取り組んでいきます。

## 古民家で願う子どもの成長

古民家岸邸で端午の節句



季節を感じる五月人形

5月5日のこどもの日に合わせ、市指定有形文化財の古民家岸邸で五月人形などを飾りました。

催しは今年で10年目。地域住民から寄贈されたよろいかぶとや童人形、こいのぼりなど12組が展示され、来場者の目を楽しませていました。展示物には「初めて飾った時の喜んだ顔が忘れられない」など、寄贈者のコメントが添えられています。子どもと訪れた小嶋みほ子さん(32・恩名)は「地域の人から寄付された歴史のある人形だと知り驚いた。古民家や庭園の雰囲気心地良かったのでまた来たい」と笑顔で話していました。

## 元気と希望をありがとう

田中佳子選手に市民功労表彰を贈呈

2月の北京2022冬季パラリンピック・アルペンスキー女子スノーパー複合(座位)で4位に入賞した田中佳子選手(46)に市民功労表彰を贈りました。

田中選手は市内の小・中学校、高校を卒業後、県リハビリテーション病院でチェアスキーと出合い競技を始めました。大会では、座位のスノーパー大回転と回転の2種目でも入賞を果たしました。

田中選手は「育った市からの表彰は、とてもうれしい。障害がある方だけでなく、多くの方に夢や希望を持ってもらえるよう、これからも取り組んでいきたい」と話しました。



市民功労表彰式の様子



## ものづくりで親子の絆を深める

少年少女フェスティバルを開催

当日、参加者は青少年指導員やジュニアリーダーの手ほどきを受けながら、紙コップや竹ひごなどを使った工作に取り組んでいました。親子で参加していた加藤智恵さん(下荻野)は「親も一緒に楽しむことができた。感染症でイベントが少ない中、子どもたちには貴重な体験になったと思うので、今後も参加したい」と話しました。息子の嵩基くん(7)は「工作は難しかったけど、楽しかった」とおもちゃを手に喜んでいました。



真剣な表情で風車を作る親子

## 花と緑で心豊かに

公園に立体花壇の装飾を設置

感染症の影響で中止となった「緑のまつり」に代わるイベントを、市内の公園やあつぎ市民交流プラザで開催しました。「厚木の緑に親しむ心」をテーマに掲げ、厚木中央公園をはじめ五つの公園に、合計2000鉢の花苗を使った球体型などの立体花壇装飾を設置。通り掛かった市民の皆さんは見慣れない形に飾られた花の前で足を止め、写真を撮るなどして楽しんでいました。

その他、あつぎ市民交流プラザではさつき盆栽などの展示や即売会、市民から募集した市内の公園や緑地で撮影した写真の展示を実施しました。



中央公園に飾られた立体花壇



## 第8回 みんなで! SDGs

持続可能な社会を目指す世界共通の目標「SDGs」。その達成のために17の目標を知り、できることから実践しませんか。

### 目標2 飢餓をゼロに

世界では、約10人に1人が飢餓に苦しんでいます。飢餓をなくし、だれもが栄養のある食料を十分に手に入れられるよう、持続可能な農業を促進しましょう。



### できる取り組みは?



不要な食品を回収し、必要な家庭に提供するフードバンク

### 食品ロスを減らそう

食品ロスを減らすことも、身近にできる取り組みの一つです。食べ残しを別の料理に活用するなど、食材を無駄なく使うちょっとした工夫で食品ロスを減らしましょう。

### フェアトレードに関心を持とう

商品を適正な価格で継続的に購入し、発展途上国の生産者・労働者の生活を守る仕組みが「フェアトレード」です。発展途上国には、劣悪な環境で働き、飢餓に苦しむ人がたくさんいます。フェアトレード認証商品の購入は、飢餓をなくすことにつながります。

企画政策課 ☎225-2450

## ひとまち 元気

市長 小林 常良



糸満市の當銘真栄市長と初対面

4月22・23日の両日、井上武市議長、佐後佳親教育長と共に友好都市の沖縄県糸満市を訪問してきました。同市の市制施行50周年を祝うため、約2年前に就任した當銘真栄市長とも初めてお会いできました。

糸満市とは、北海道網走市が互いの友好都市である縁から交流を始め、2018年8月に友好都市を締結しました。小中学生の平和学習やスポーツ交流、行事への相互訪問などを重

という思いです。現地では、皆さんとの交流の他、ひめゆりの塔なども視察。平和な毎日にあらためて感謝するとともに、軍事侵攻の続くウクライナへと思いを寄せました。

戦争は、対岸の火事ではありません。国内であった悲劇を次代へ引き継ぐことは、明日の平和への懸け橋となります。厚木の子どもたちに平和の尊さを伝えるためにも、糸満市との友情をさらに育んでいきます。

ねてきましたが、20年に新型コロナウイルス感染症が流行すると往來はストップ。友好を育む機会が大きく減ってしまいました。

コロナ禍の沖縄訪問をためらう中で私を駆り立てたのは、「友好のともしびを消してはならない」

# タウンガイド

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

☑=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号  
 ☎=ファクス番号 ✉=Eメール HP=ホームページ  
 📍=講座予約システム(インターネットで申し込み可)  
 市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

## あつぎのしゃしん。



「アミューのライトアップ」

#5月2日撮影  
 #ライトアップ  
 #平和  
 #niceatsugi  
 広報課公式Instagramで公開中



6月1日スタート

## あゆコロちゃん GENKIポイント

特定健診などの受診やウォーキング、イベントへの参加などでポイントをためて応募すると、抽選で特典が当たります。この機会に体を動かして、健康づくりに取り組んでみませんか。

**対象** 市内在住在勤在学の方  
**期間** 6月1日～2023年2月15日  
**締め切り** 1回目：9月30日  
 2回目：23年2月19日

☎健康長寿推進課 ☎225-2174



詳細は市HPに掲載

☑6月1日から公民館や保健福祉センターなどにあるポイントカードを応募箱に投函または郵送で〒243-8511健康長寿推進課へ。市HPからも申請可。

### 新型コロナウイルス感染症に関する県の相談窓口

新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル(24時間対応)

感染の不安のある方、健康・医療の相談、診療ができる医療機関の案内など

☎0570-056-774

新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合や、利用に制限のある施設があります。市HPで随時お知らせします。

### 保育のしごと就職フェア

7月3日、13～16時。あつぎ市民交流プラザ。市内の保育士による、園の紹介や就職の助言。市内の保育施設に就職を希望する方。無料。☑当日直接会場へ。時間の希望がある場合は6月20日までに保育課 ☎225-2768へ。先着順。

### 応急手当普通救命講習会

7月2日、9～12時。消防本部。応急手当の重要性、心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住在勤在学の中学生以上15人。無料。☑6月1～9日に救急救命課 ☎223-9365へ。抽選。📍



### 夏休みボランティア体験の参加者を募集

福祉や子育て、美化活動などのボランティアを体験しませんか。《対象》市内在住在学の中学生以上の学生。☑公民館や中学校、市HPなどにある申込書を、6月30日(必着)までに直接または郵送、ファクス、Eメールで〒243-8511市民協働推進課 ☎225-2141・☎221-0260・✉2800@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

### かなちゃん手形の購入費を助成

神奈中グループの一般路線バスの全区間を1回100円(深夜は200円)で利用できる割引乗車券(1年分)の購入費を助成します。

《対象》4月1日現在市内に住民登録があり、2023年3月31日までに70歳以上になる方《助成額》4800円(自己負担額6000円)。☑当日直接会場へ。日程と会場は表のとおり。対象者には通知を郵送。

6月20日	小鮎・相川公民館
21日	上荻野分館 睦合西公民館
22日	南毛利・依知南公民館
23日	森の里・緑ヶ丘公民館
24日	依知北・睦合北公民館
27日	睦合南・愛甲公民館
28日	荻野公民館
29日	老人福祉センター寿荘
30日	老人福祉センター寿荘 玉川公民館
7月1日-8月31日	神奈中本厚木駅前サービスセンター

☎地域包括ケア推進課 ☎225-2224。

### 中小企業チャレンジ補助金

製造業を営む市内中小企業者が、新分野展開、事業転換など新たな試みを始める経費の一部を補助します。

《補助額》上限300万円。☑市HPにある申請書と必要書類を、7月8日(必着)までに直接または郵送で〒243-8511産業振興課 ☎225-2832へ。

### 各保険料の納入通知書を6月中旬に発送

#### 国民健康保険料

会社などの健康保険に加入した方は、国民健康保険の脱退手続きをしてください。☎国保年金課 ☎225-2123。

#### 介護保険料

年金受給額が年18万円以上の方(特別徴収) = 年金の支払い(年6回)の際に差し引き(老齢福祉年金を除く)。年金受給額が年18万円未満の方(普通徴収) = 納付書または口座振替で納付。年度途中で65歳になった方や転入した方などは、特別徴収に切り替わるまで普通徴収。☎介護福祉課 ☎225-2393。

### 新型コロナウイルス感染症による各保険料の減免

世帯の主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った場合や、事業収入などが一定の基準以上減少した方は、保険料を減免できる場合があります。☎国保年金課 ☎225-2123(国民健康保険料)。介護福祉課 ☎225-2393(介護保険料)。

### 児童手当・特例給付制度改正

#### 現況届の省略

対象児童の養育状況に変更がない場合は、一部の方を除き提出が不要になります。提出が必要な方には、6月上旬に書類を郵送。

#### 特例給付の所得上限

10月支給分から、対象児童を養育する主たる生計維持者の所得が上限を超える場合、特例給付が支給されなくなります。対象者には通知を郵送。詳細は市HPに掲載。☎子育て給付課 ☎225-2230。

### 6月1日は「景観の日」

色彩に関するルールを守り、より良い景観を作りましょう。☎都市計画課 ☎225-2401。

### 6月5～11日は危険物安全週間

スローガンは「一連の 確かな所作で 無災害」。日頃からしっかり安全を確認し、事故の起きない環境を作りましょう。☎予防課 ☎223-9369。

### 外出時は特に注意

## 光化学スモッグ

光化学スモッグが発生すると、目や喉、呼吸器などに悪影響を与えます。発生情報を把握し、被害を最小限にしましょう。☎生活環境課 ☎225-2752

#### ◆光化学スモッグが発生したら

- ・屋外での激しい運動をやめる
- ・体調が悪いときは屋内で休む
- ・風の向きを考えて窓を閉める

#### ◆発生情報を知る方法

- ・県テレホンサービス ☎050-5306-2687に連絡
- ・あつぎメールマガジンに登録
- ・公共施設の看板や防災行政無線



インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集  
 厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報課 ☎225-2043

### 5月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆久しぶりに立派なこいのぼりを見られて感動した/30代女性 ◆医療体制の充実は住民として安心できる/70代以上女性 ◆これからワクチン接種3回目なので必要な情報を得られて良かった/40代男性 ◆交通事故にはいつ遭うか分からないので改めて注意したい/60代男性 ◆厚木にもイタチが生息していることに驚いた/50代男性 ◆若い人たちがまちの発展のために活動してくれて頼もしくありがたい/60代男性

### 編集後記

七沢にある森林組合で、間伐材を積み木に加工する現場取材しました。職人さんたちは使い込んだ工具を使い、一つ一つ丁寧に作業を進めていました。思わずたくさんカメラのシャッターを切ってしまう、木くずで白くなった手元、木材を削る刃先など紙面に載せきれなかった写真が多くあります。完成した積み木からは、手に取った子どもたちの記憶にもきっと残る、優しい木の香りと手触りがしました/橋本

# 新市民リポーター が決定

広報番組などで市の魅力やまちの話題を伝える市民リポーターが新たに決まりました。これまで活躍してきたメンバーに新しく8人が加わり、30人で市民と同じ目線で地域の情報を発信していきます。

☎広報課 ☎225-2040



## 厚木の魅力を発信

写真は、新しく任命されたリポーターです。メンバー全員を市HPで紹介しています。



◀市HPはこちら



## 映像でお届け！ あつぎ元気Wave

テレビやインターネットで見られる情報番組「あつぎ元気Wave」で厚木の魅力や市のお知らせなどを発信しています。

### 《視聴方法》

■厚木伊勢原ケーブルネットワーク

11チャンネル(契約が必要)  
毎日①12時～②19時30分～  
③22時45分～(各15分)

■市公式YouTube

最新の番組や過去に放送した内容も公開

視聴はこちら▶



### 《番組更新日》

毎月1・16日

このマークをcheck!



広報紙では、番組で放送する話題にマークを掲載

地域での身近な話題や情報をチェック!

## インスタグラム・ツイッター

市公式のSNSで、まちの旬な話題やきれいな景色など市の魅力を発信しています。



市公式  
インスタグラム



市公式  
ツイッター

## #niceatsugi で投稿しよう!

「#(ハッシュタグ)niceatsugi」と検索すると、投稿した市内の情報が見られます。皆さんの投稿の中から毎月七つ、大賞を決定。市HPや「あつナビ」で発表しています。



☎広報課 ☎225-2040

## 自然歳時記

### ●ヒゲナガオトシブミ● オトシブミ亜科

雄で8～12mm、雌は8～9mmほどのヒゲナガオトシブミは、1時間ほどで揺り籠(円内)を作り上げた。名の由来は恋する人に「落し文」を拾ってもらったためとか/七沢で見つけた。  
写真・文 吉田文雄



山道に生えるアブラチャンを食草にするのはヒゲナガオトシブミ。柔らかい葉を見つけ、祈りような小さく切り込んだ。切り口からすがすがしい芳香がし、いつの間にかそれを嗅ぎ付けたのかひげの長い雄と雌も現れにぎやかになった。爽やかな香りで森林浴のような気分になった。

葉がしおれてくると、葉全体の寸法を測り二つ折りにした。少し葉を巻いたところで産卵し、また巻き始めた。葉を折り返し出来上がった円筒形の揺り籠をもう一度点検した後そっと切り落とした。小さな虫の大きな知恵は神業のようで、人間もまねできない仕事だと感動した。

厚木市の人口  
(5月1日現在)



世帯数 10万2633世帯(前月比349世帯増)



人口 22万3794人(前月比288人増) 男11万5186人・女10万8608人